

カリキュラム

機構施設名： 静岡職業能力開発促進センター

実施機関名： 株式会社日本コンサルタントグループ

24-22-12-090-048

A. バックオフィス	090失敗しない社内システム導入
システム導入	

コースのねらい	業務をシステム化する上で、必要となるシステム構築の流れやユーザー視点におけるシステム化に必要な知識を理解する。
---------	---

		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)	日 程	
					月 日	時 刻
講義内容	1	■ 業務とシステム	<p>(1)DXとシステム業界の動向</p> <p>近年、重要性が増すDXの振り返りと、その中で位置づけられるITシステムの背景や目的について解説します。</p> <p>(2)システムの種類【演習あり】</p> <p>システムを4つの種類(クラウド型、オンプレミス型、ローコード、委託開発)に分類し、それぞれの特徴やメリット・デメリットについてワークショップを通じて学びます。</p>	0.5 1.0		
	2	■ 開発手順とユーザの役割	<p>(1)システムの開発手順</p> <p>委託開発における代表的なウォーターフォールモデル、アジャイル型開発について特徴を説明します。また、ウォーターフォールモデルにおけるシステム開発のステップを開示します。特に、要件定義、基本設計、詳細設計、開発・実装、単体テスト、結合テスト、総合テストのV字型モデルを参考にユーザーが何をしなければならぬかそれぞれのステップと留意点解説します。</p> <p>(2)ユーザーと開発ベンダの役割</p> <p>システム導入を失敗しないために、ユーザーとベンダーとの役割分担についてや、ベンダーコントロールのコツやポイントについて解説します。</p> <p>(3)要求定義と要件定義</p> <p>ユーザーが実施する要求定義と、ベンダーが行う要件定義の違いについて理解し、「要件」とは何か、演習を通じて具体的にイメージできるように解説します。さらに、システム導入に失敗しないためには上流工程である要求・要件定義が重要であり、ユーザーとしてできる限り要件定義まで踏み込むことを推奨しレクチャーします。</p>	0.75 1.0	令和6年 9月6日(金)	9:30~16:30 昼休憩 11:45~12:45
	3	■ システムのコスト	<p>(1)コストの考え方開発経費、運用経費、改修経費等</p> <p>システムにかかわるコストの種類とおよその価格感について解説します。特に、初期費用だけでなく運用費用や保守費にかかる背景や内容を解説します。</p> <p>(2)開発工数による積算【演習あり】</p> <p>システム開発のコストが概算で見積もれるようになるため、考え方や見積方法を解説します。また、演習ではモデルシステムを通じて、実際に開発費用を見積りクイズ形式で答えてもらい理解を深めます。</p>	1.0 1.0		
				合計時間	6時間	

カリキュラム作成のポイント
<p>オープンコースの為、参加者の理解度を適宜確認しながら、システムに関する知識が少ない人に対しても基本から優しく解説します。また、なるべく社内にあるシステムや委託開発のイメージをつかんでもらいながら具体的な理解を促進します。グループ内の議論や最新的话题を提供し、楽しい雰囲気重視しながら進行し、ワークショップを通じてシステム導入の理解をします。グループ演習等を通じて参加者同士の交流を進め、広い視野と知見を育みます。</p>